

平成30年度

# 学校評価



作 昭和42年11月8日  
デザイン 保志門 繁氏

## 校章の由来と意義

- ◎ 歯車形は技術の完成（熟練）を示し、その心は誠実・忍耐・調和を意味する。
- ◎ デバイダー（コンパス）  
その形は技術の設計とともに生活の設計や知識を意味し、その広がりは無  
限の創造発展を心にかけている。
- ◎ 全体として歯車とデバイダーの形と心が重なり一致して「知行一致」を象徴する。  
更に歯車は産業界、デバイダーは学校を示し、「産学協同」として一体  
となり、地域社会の産業技術界の発展に寄与することを願っている。

沖縄県立宮古工業高等学校

## 平成30年度学校評価 自己評価（学校職員用）

n= 38

A:達成できた	B:ほぼ達成できた	C:あまり達成できなかった	D:達成できなかった		
評価項目	具体的方策	A	B	C	D
1. 教育目標	①凡事徹底の推進	14	20	4	0
	②専門性の向上とスペシャリストの育成	8	21	8	0
	③部活動・ものづくりの推進	15	17	5	1
2. 教育計画	①年間行事計画の完全実施への貢献	18	18	1	0
	②年間指導計画・シラバスの完全実施	13	19	4	1
	③HR経営や校務分掌の計画実施	15	21	2	0
3. 各教科・科目指導	①基礎・基本の確実な定着	10	21	6	0
	②指導方法の工夫・改善	12	22	3	0
	③個に応じた学習指導	15	16	6	0
	④各種資格取得の奨励	13	19	5	0
	⑤朝学での学習習慣の定着	5	26	6	0
4. 特別活動	①HR活動の充実（サポート）	8	25	4	0
	②生徒会活動の活性化（サポート）	8	24	5	0
	③学校行事の指導の充実	12	23	3	0
5. 生徒指導	①歩調を揃えた生徒指導の実践	9	20	9	0
	②問題行動の未然防止	7	26	5	0
	③安全教育の推進	10	24	3	0
	④保護者・地域との連携	6	25	5	1
6. 進路指導	①進路の早期決定への支援	11	20	5	0
	②保護者との連携強化	7	24	4	1
	③進路講座、資格試験の準備講座の充実	9	23	4	0
	④勤労観・職業観の育成と進路意識の高揚	7	26	4	0
7. 健康・安全指導	①食育など健康・安全に係る指導	5	28	3	0
	②基本的な生活習慣の定着	4	27	6	0
8. 環境美化	①校内緑化の推進	11	21	4	0
	②定期的な全体清掃の取組	10	24	3	0
	③教室、実験・実習室等の整理整頓	6	27	4	0
9. 研究・研修	①ICT活用などの授業研修	10	18	6	2
	②研究授業の実践	5	18	12	1
	③校内外での研修への積極的な参加	12	14	9	1
10. 家庭・地域との連携	①PTA行事への協力	12	15	7	2
	②保護者、地域企業等の人材活用	7	18	9	2
11. 学校満足度	快適な職場・勤務態勢の充実	8	23	6	0

平成30年度学校評価 自己評価（生徒用）

n= 156

A：そう思う	B：ほぼそう思う	C：あまり思わない	D：思わない	
評価項目				
	A	B	C	D
①学校へ行くのが楽しい	39	54	24	11
②校内スポーツ大会など学校行事は楽しみである	50	50	24	15
③放課後の活動（ものづくりや部活動など）が楽しい	38	33	37	31
④教室やトイレはいつもきれいに清掃されている	36	51	37	15
⑤工程がいつもきれいに整備（美化等）されている	64	54	19	2
⑥凡事徹底を生徒として当たり前のことが当たり前できている	52	64	20	3
⑦みんな元気によくあいさつをする	32	59	34	14
⑧男女とも服装や身なりは良い	26	59	47	7
⑨言葉遣いは適切である	36	58	32	13
⑩学校ではいじめや暴力はない	82	43	11	3
⑪学校には人生の生き方について話してくれる先生がいる	58	59	16	6
⑫学校の先生は命の大切さや社会のルールについて教えてくれる	67	60	8	4
⑬学校にいじめや暴力について取り上げて指導してくれる先生がいる	63	55	15	6
⑭授業はわかりやすく楽しい	49	60	26	4
⑮授業では実験やものづくり等の体験学習ができる	72	48	16	3
⑯いろいろな課題（研究・悩み）解決に向けて一緒に取り組む仲間がいる	68	58	12	1
⑰クラスには自分の意見を言ったり、仲間の意見を聞いたりする雰囲気がある	62	61	14	1
⑱学校には何でも気軽に相談できる先生がいる	61	44	24	10
⑲学校には褒めてくれる先生がいる	74	48	15	2
⑳学校には教え方をいろいろ工夫している先生がいる	73	55	9	2
㉑学校にはわからないところを丁寧に指導してくれる先生がいる	73	53	11	2
㉒学校には将来の進路などについてよく話してくれる先生がいる	89	40	10	0
㉓問題行動や指導基準（日数）などを理解している	73	47	14	5
㉔勤怠指導方針などを理解している	71	52	11	5
㉕校内において携帯電話の使用のマナーなどは守られている	70	44	18	7
㉖宮古工業高等学校生であることを誇りに思う	67	54	12	3

平成30年度学校評価 学校評価（保護者用）

n= 57

A：そう思う(知っている)

B：ほぼそう思う（ほぼ知っている）

C：あまり思わない（あまり知らない）

D：思わない(知らない)

評価項目	A	B	C	D
①学校は基礎的・基本的な知識や技能の定着に努めている	22	13	4	0
②学校は朝学を通して基礎学力の定着に努めている	16	12	9	1
③学校（クラス担任）は生徒の様子を保護者に情報提供している	11	15	10	2
④学校は教室や校庭がいつもきれいに整地（美化等）されている	19	17	2	1
⑤学校は生徒、保護者、地域と一体になって教育活動を行っている	10	20	8	1
⑥学校は家庭への連絡や意思疎通を図り対応している	12	18	7	1
⑦先生は学習及び生徒指導面において厳しく指導している	13	21	5	0
⑧先生は生徒の実態をよく理解して指導に当たっている	16	14	7	1
⑨保護者は担任の先生以外の先生方に気軽に話ができる	9	11	10	8
⑩PTA活動は保護者と教職員とが協力して行っている	16	12	8	2
⑪「凡事徹底」（当たり前のことが当たり前でできる生徒の育成）を知っている	21	12	6	0
⑫生徒指導基準（停学指導=問題行動や指導日数等）を知っている	14	15	8	2
⑬遅刻や欠課・欠席などの勤怠指導について理解している	22	12	3	1
⑭身なり・服装指導方針について理解している	25	12	2	0
⑮携帯電話の使用についての指導方針（登校時から帰りのSHRまで電源を切る）を知っている	31	8	0	0
⑯学校は保護者、地域の期待に応えるだけの実績をあげていると思う	14	19	6	0
⑰学校は生徒の将来の進路や職業などについて適切な指導を行っている	20	14	4	1
⑱我が子が宮古工業高等学校生であることを誇りに思っている	25	12	2	0
自由記述（要望など）				
・夕方、車で迎えに行くと校門前の道路脇に数人の男子生徒が集まり座っておりだらしく見え印象が悪い(3年)				
・担任の先生とは毎年（毎学年）話をよく聞いて下さいました。本当に有り難うございました(3年)				
・子供達が意欲的に自己研鑽できるように先生方の指導、アドバイスに感謝します。有り難うございます(3年)				
・これからもご指導宜しくお願いします(2年)				
・担任、生徒指導の方が生徒のために対応してくれることがありがたい。これからも宜しくお願いします(1年)				
・資格取得のための手厚い指導に感謝します。子の一生の宝になります。有り難うございます。来年度は2学年です。第1子なので進学や奨学金制度について情報は集めますが理解できないことばかりです。説明会、新制度の情報をいただけたら嬉しいです。宜しくお願いします。(1年)				
・活性化=生徒数=スポーツ強化（勉学は出来て当たり前）				
①男子/女子の制服のあり方 ②地域との関係性⇒生徒の技術を校外でPR（年6回） ③OBの活用				
④工業高校の以前の悪いイメージを変える（親に対して） ⑤現在の生徒の良さを通して学校全体をPRする（2年）				

